

審査結果報告書

平成 25 年 9 月 5 日

主 査 氏 名

宮岡 等



副 査 氏 名

角田 正史



副 査 氏 名

守屋 利江



副 査 氏 名

川上 倫



1. 申請者氏名 : 太田 寛

2. 論文テーマ : Work-family conflict and prolonged fatigue among Japanese married male physicians.
(日本人既婚男性医師のワークファミリーコンフリクトと慢性疲労の関連について)

3. 論文審査結果 :

慢性疲労を防止するためにはワークバランスを保つことが重要であり、ワークバランスの決定因子の一つにワークファミリーコンフリクト (WFC) があるとされる。WFC は一般労働者では慢性疲労、抑うつ、病欠、退職などに関係することが明らかになっている。申請者は医師の慢性疲労に注目し、日本人医師を対象として、慢性疲労と WFC との関係について検討した。

1746 名の医師を対象として、回答のあった 444 名の男性既婚医師を対象として、WFC 尺度 (3 つの形態 < 時間、ストレス反応、行動 > と 2 つの尺度 < 仕事から家庭への葛藤 (WIF)、家庭から仕事への葛藤 (FIW) > から構成される) と慢性疲労尺度を実施し、慢性疲労と有意に関連していたのは高位のストレス反応に基づく WIF、中位のストレス反応に基づく WIF、高位の時間に基づく FIW であるという結果を得た。これらから、職場の人間関係を改善する方策や家庭での役割を変える必要性が求められているとした。

医師の疲労の原因を検討し、あらたな対応を考える重要な研究であると思われた。申請者による論文内容の紹介の後、質問表の区分点の決め方、WFC に注目した理由、調査票の回収率、慢性疲労や WFC の質問票の妥当性などについて主査、副査から質問があったが、十分な検討を尽くしていることがわかる回答であった。以上より本論文は学位論文にふさわしいものであると判定された。